

WinCT-ParamSet

Windows 天びん内部設定ツール

取扱説明書



ソフトウェア使用許諾契約

- ・ 「WinCT-ParamSet」を弊社に無断で複製する事は禁じます。
- ・ 「WinCT-ParamSet」の仕様および本書は予告なく変更することがあります。
- ・ 「WinCT-ParamSet」の著作権は、㈱エー・アンド・デイが有します。
- ・ 「WinCT-ParamSet」はエー・アンド・デイ製計量器と PC へのデータ転送に使用します。
- ・ 「WinCT-ParamSet」は、計量器と接続する PC のハードディスクまたはその他の記憶装置に限りインストールして使用できます。
- ・ ㈱エー・アンド・デイは「WinCT-ParamSet」の欠陥または本書の不備により発生する直接、間接、特別または必然的な損害について、仮に当該損害が発生する可能性があるとは告知された場合でも、一切の責任を負いません。また、第三者からなされる権利の主張に対する責任も負いません。同時に、ソフトウェアやデータの損失の責任を一切負いません。

Microsoft、Windows、Excel は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

「WinCT-ParamSet」は、弊社ホームページ（ <http://www.aandd.co.jp/> ）からダウンロードできます。

「WinCT-ParamSet」のセットアップ方法は、ダウンロードしていただいた「WinCT-ParamSet」フォルダ内の「WinCT-ParamSet セットアップ方法」をご参照ください。

2020 株式会社 エー・アンド・デイ

株式会社エー・アンド・デイの許可なく複製・改変などを行なうことはできません。

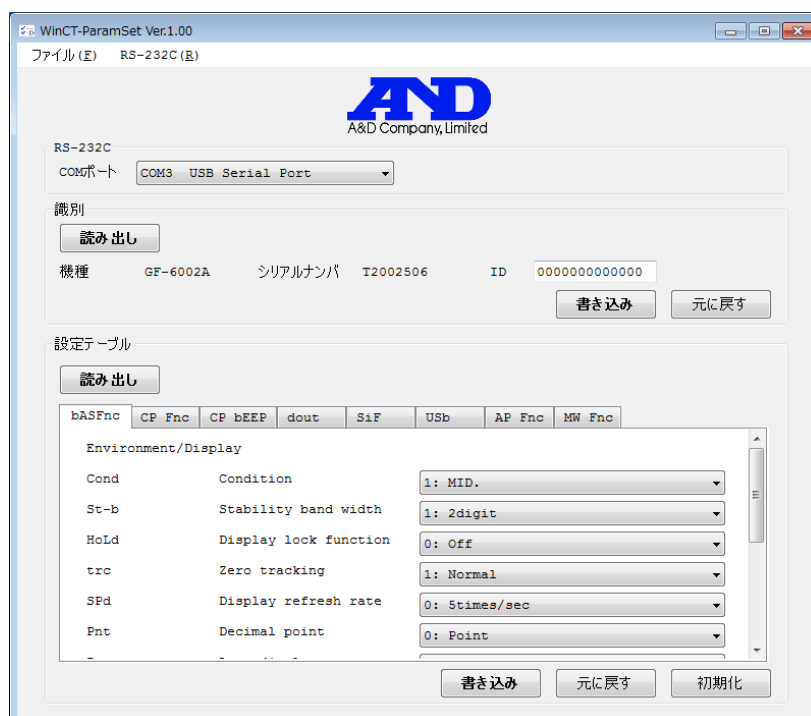
目 次

1. ソフトウェア概要	2
2. 適合機種	3
2-1. 適合計量器	3
2-2. 天びんのソフトウェアバージョンの確認方法	3
3. 接続方法	4
3-1. RS-232C で天びんと接続する場合	4
3-2. USB で天びんと接続する場合(GX-AE/GX-A/GF-A シリーズのみ).....	5
4. 起動方法	6
5. 各部の説明	7
6. 操作方法	9
6-1. 通信の設定	9
6-2. ID ナンバの変更	10
6-3. 内部設定の変更	11
6-4. 内部設定の初期化	13
6-5. 内部設定の内容を保存	14
6-6. 保存したファイルの読み込み	15
6-7. 保存したファイルを直接変更する場合	16
7. 終了方法	17

1. ソフトウェア概要

本ソフトウェア「Windows Communication Tools for Parameter Setting（以下「WinCT-ParamSet」と記載します）では、エー・アンド・デイ製電子天びんの内部設定を PC で変更することができます。

- 天びんから ID ナンバや内部設定データを読み出し、一括で変更することができます。
- 設定内容を CSV ファイル形式で保存することができます。
- 保存した CSV ファイルを読み込み、設定内容を天びんに書き込むことができます。



注意

- ID 設定を除き、数値入力を伴う設定(例：個数計量の単位質量値設定など)は、本ソフトウェアから設定することができません。天びんのキー操作にて設定してください。
- 天びんのパスワードロック機能が有効な場合、本ソフトウェアは使用できません。また、無効の状態から有効にすることもできません。パスワードロック機能の設定は、天びんのキー操作によって行ってください。
- 保存した CSV ファイルから設定内容を書き込む場合、CSV ファイルに記載されている天びんのソフトウェアバージョンと書き込む天びんのソフトウェアバージョンが一致している必要があります。

2. 適合機種

2-1. 適合計量器

2020 年 3 月現在

計量器	機種	ソフトウェアバージョン
電子天びん	GX-AE/GX-A/GF-A シリーズ	1.400 以降
	FZ-i/FX-i シリーズ	4.310 以降

2-2. 天びんのソフトウェアバージョンの確認方法

手順 1 天びん本体の AC アダプターを挿し直します。

手順 2 GX-AE / GX-A / GF-A シリーズは **LEVEL** 表示が点滅します。(FZ-i / FX-i シリーズは手順 3 に進みます。)

手順 3 その後、**P- ****** と表示されます。

****に入る数字がソフトウェアバージョンになります。

3. 接続方法

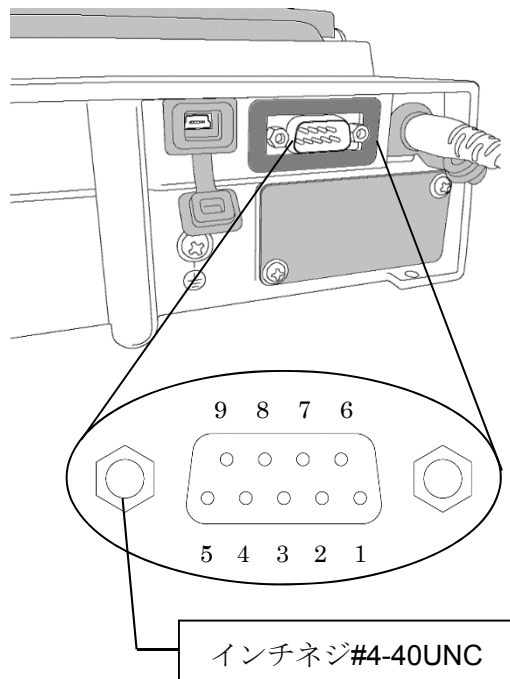
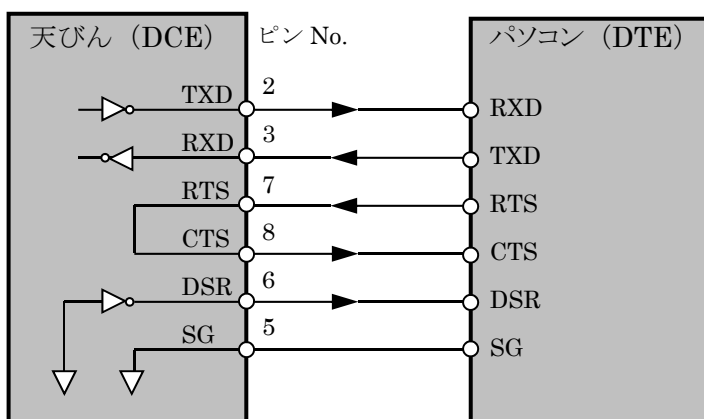
3-1. RS-232C で天びんと接続する場合

D-Sub9 ピン配置

ピン No.	信号名	方向	意味・備考
1	-	-	N.C. (SG と同電位)
2	TXD	出力	送信データ
3	RXD	入力	受信データ
4	-	-	N.C.
5	SG	-	シグナルグラウンド
6	DSR	出力	データセットレディ
7	RTS	入力	送信要求
8	CTS	出力	送信許可
9	-	出力	N.C. (12V 出力)

TXD、RXD 以外は DTE 側の名称です

結線図 (PC と接続時)



①PC に RS-232C インタフェースがある場合

D-Sub9 ピン配置と PC のピン配置をご確認の上、RS-232C ケーブルを用意し、接続してください。

②PC に RS-232C インタフェースがない、または PC の USB インタフェースを使用したい場合

- ・用意するもの…AX-USB-9P USB コンバータ・ケーブルセット

(ドライバのインストールが必要です。)

- ・ドライバのインストール

(1) PC の USB インタフェースに、USB コンバータを接続します。

(2) PC にドライバをインストールします。

インストールの方法は、USB コンバータの取扱説明書を参照してください。

(3) USB コンバータと計量器を、付属の RS-232C ケーブルで接続します。

COM ポート名は“USB Serial Port”になります。

3-2. USB で天びんと接続する場合(GX-AE/GX-A/GF-A シリーズのみ)

- ・用意するもの…天びん付属の USB ケーブル（ドライバのインストールが必要です。）
- ・前準備…天びんの内部設定を“仮想 COM モード”に変更します。
 - (1) 天びんを計量モード $^{\circ} 000 .$ にします。
 - (2) **SAMPLE** キー長押し（約 2 秒間）で **bASFnC** を表示させます。
 - (3) **SAMPLE** キーを数回押して **USB** で **PRINT** キーを押します。
 - (4) **UFnC** が表示されます。 **RE-ZERO** キーを数回押して **UFnC** **V_{COH}** の表示にします。
 - (5) **PRINT** キーを押すと、内部設定に戻ります。
 - (6) **RPFnC** の表示から **CAL** キーを押すと計量表示に戻ります。

- ・ドライバのインストール

Windows10 の場合

GX-AE /GX-A/ GF-A を PC に接続すると、ドライバが自動でインストールされます。
COM ポート名は“USB シリアルデバイス”になります。

Windows8.1、Windows7 の場合

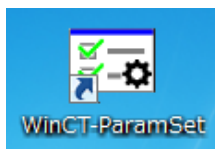
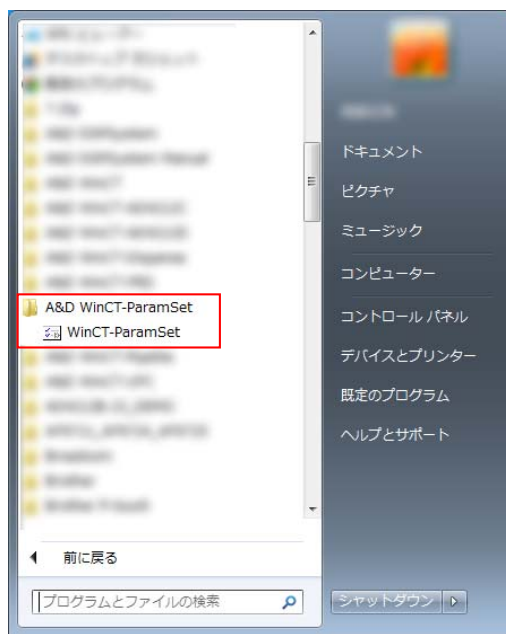
- (1) 弊社ホームページ (<http://www.aandd.co.jp>) から「仮想 COM モード用」ドライバをダウンロードし、解凍します。
- (2) フォルダ内の“GX-A/GF-A シリーズ USB インタフェース「仮想 COM モード」用ドライバのインストール方法”を参考に、USB ケーブルで天びんと PC を接続し、ドライバのインストールを行ってください。
COM ポート名は“AND USB Port for Balance”になります。

注意

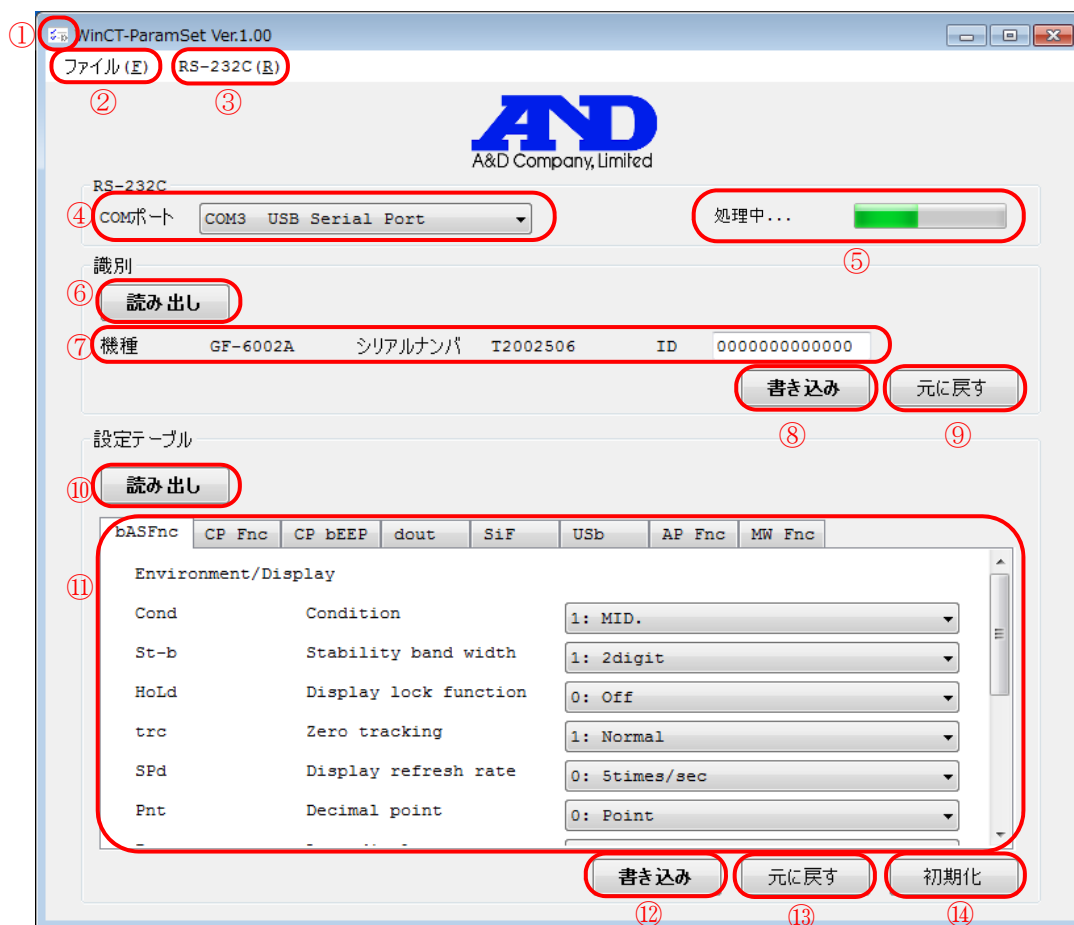
- ・ GX-AE/GX-A/GF-A シリーズ以外の計量器については、それぞれの取扱説明書でご確認ください。
- ・ 他社製天びんと接続した場合、本ソフトウェアでの動作は保証いたしません。
- ・ PC 本体に関しては各メーカーにお問い合わせください。

4. 起動方法

「スタート」→「すべてのプログラム」→「A&D WinCT-ParamSet」の中にある「WinCT-ParamSet」をクリックしてください。なお、デスクトップ上にある、WinCT-ParamSet のアイコンをダブルクリックしても起動できます。



5. 各部の説明



① アイコン

天びんと通信中は点滅するアイコンに変わります。



【メニュー】

② [ファイル(F)]メニュー

[開く(O)]

[保存(S)]

[終了(X)]

ファイルの操作が行えます。

[設定テーブル]の内容が保存された **CSV** ファイルを読み込みます。

現在の[設定テーブル]の内容を **CSV** ファイル形式で保存します。

注意：[設定テーブル]に設定項目が読み込まれると有効になります。

WinCT-ParamSet を閉じます。

③ [RS-232C(R)]メニュー

[ボーレート(B)]

[パリティ(P)]

[データ長(L)]

RS-232C 通信の設定が行えます。(*印は初期設定を表します。)

ボーレートを選択します(600,1200,*2400,4800,9600,19200,38400)

パリティビットを選択します(*Even,Odd,None)

データ長を選択します(*7,8)

【RS-232C】

- ④ [COM ポート]選択 PC の COM ポートを選択します。
PC に存在する COM ポートが表示されます。
- ⑤ プログレスバー 天びんとの通信中に表示され、処理の進捗状況を表示します。

【識別】

- ⑥ [読み出し]ボタン 天びん個別の情報の読み込みを開始します。
- ⑦ 天びん情報表示 天びんから読み込んだ情報を表示します。
 - [機種] 天びんの機種名を表示します。
 - [シリアルナンバ] 天びんのシリアル番号を表示します。
 - [ID] 天びんの ID ナンバを表示します。
ID ナンバを変更する場合は、選択して直接入力します。
注意：入力できる文字は、半角英数字に制限されます。
- ⑧ [書き込み]ボタン 変更された ID ナンバを天びんに送信します。
- ⑨ [元に戻す]ボタン 変更された ID ナンバをデータ取得時の値に戻します。

【設定テーブル】

- ⑩ [読み出し]ボタン 天びんの内部設定の読み込みを開始します。
- ⑪ 内部設定表示 天びんから読み込んだ内部設定を表示します
内部設定項目の詳細については、天びんの取扱説明書を参照してください。
 - タブ 内部設定の分類項目を表示します。
 - タブ内 先頭に分類項目の説明、以降は、左から設定項目、内容、設定値の順番で表示されます。
設定値を変更する場合、設定値の一覧から選択します。
注意：タブに表示されない設定項目もあります。表示されない項目を変更する場合、天びんのキー操作にて行ってください。
- ⑫ [書き込み]ボタン 変更された設定内容を天びんに送信します。
- ⑬ [元に戻す]ボタン 変更された設定値をデータ取得時の値に戻します。
- ⑭ [初期化]ボタン 天びんの設定内容を初期値に戻します。
注意：タブに表示されない設定項目は初期化されません。
表示されない項目を初期化する場合、天びんのキー操作にて行ってください。

6. 操作方法

6-1. 通信の設定

手順1 [RS-232C]内の[COM ポート]を選択して天びんと接続する COM ポートを選択します。

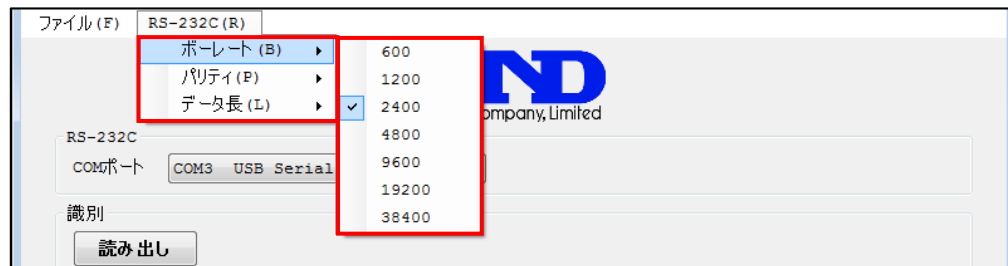


手順2 [RS-232C]メニューをクリックします。



手順3 [ボーレート]、[パリティ]、[データ長]の設定を天びんの設定と合わせます。

(WinCT-ParamSet の通信設定の初期値は、エー・アンド・デイ製天びんの出荷時設定と同じです)

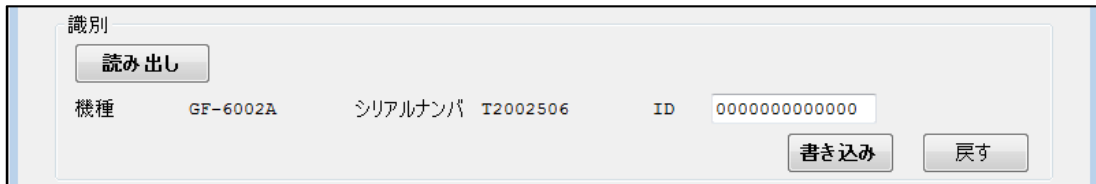


6-2. ID ナンバの変更

手順1 [識別]内の[読み出し]ボタンをクリックします。



手順2 天びんとの通信が開始され、機種名、シリアルナンバ、ID ナンバを読み込みます。

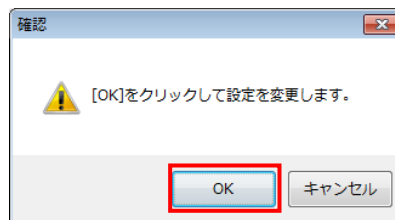


手順3 [ID]に ID ナンバを入力して、[書き込み]をクリックします。

※[元に戻す]をクリックすると、受信した時点の ID ナンバに戻ります。



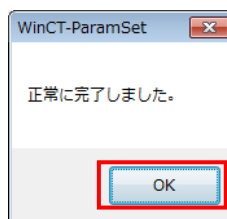
手順4 確認のダイアログが表示されますので、[OK]をクリックします。



手順5 天びんとの通信が開始され、設定データが送信されます。

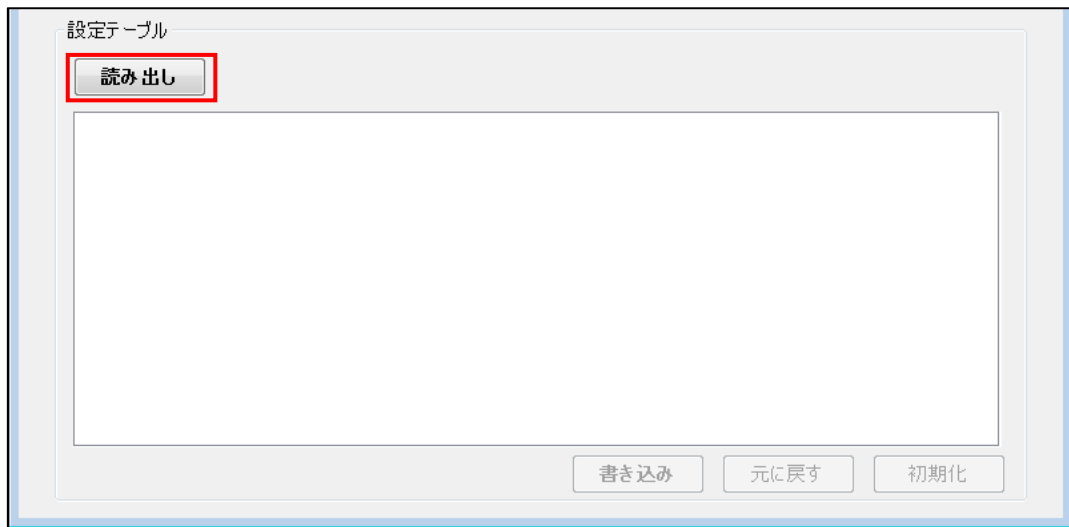
正しく送信されると完了のダイアログが表示されますので、[OK]をクリックします。

※設定データを送信した後も[元に戻す]をクリックすれば、受信した時点の ID ナンバーに戻ります。



6-3. 内部設定の変更

手順1 [読み出し]ボタンをクリックします。



手順2 天びんとの通信が開始され、内部設定の情報を読み込みます。
約1分程度の時間がかかります(ボーレート 2400bps 時)。



手順3 正しく受信されると、分類項目別にタブが割り当てられ、それぞれの設定項目が表示されます。



- 手順4 設定項目を選択して、設定値を希望する値に変更します。
※[元に戻す]をクリックすると、選択した項目が受信した時点の状態に戻ります。

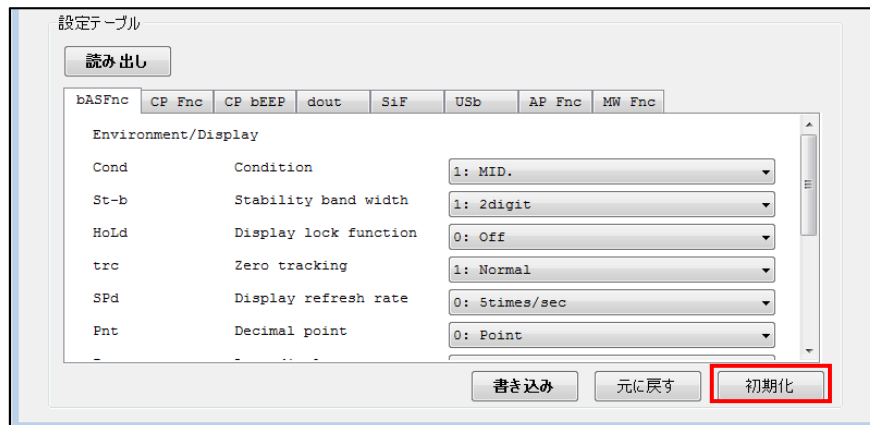
- 手順5 設定値の選択が全て終了したら、[書き込み]ボタンをクリックします。

- 手順6 確認のダイアログが出ますので、[OK]をクリックします。

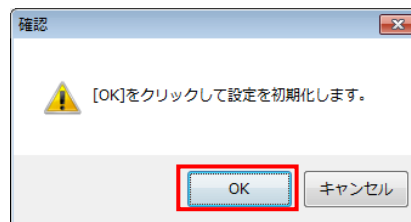
- 手順7 天びんとの通信が開始され、設定データが送信されます。
正しく送信されると完了のダイアログが表示されますので、[OK]をクリックします。
※設定データを送信した後も[元に戻す]をクリックすれば、設定項目は受信した時点の状態に戻ります。

6-4. 内部設定の初期化

手順1 [設定テーブル]に内部設定の情報が読み込まれている状態で[初期化]ボタンをクリックします。

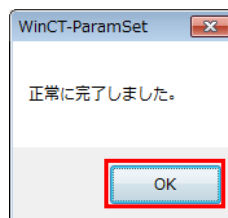


手順2 確認のダイアログが出ますので、[OK]をクリックします。



手順3 天びんとの通信が開始され、初期設定データが送信されます。

正しく送信されると完了のダイアログが表示されますので、[OK]をクリックします。

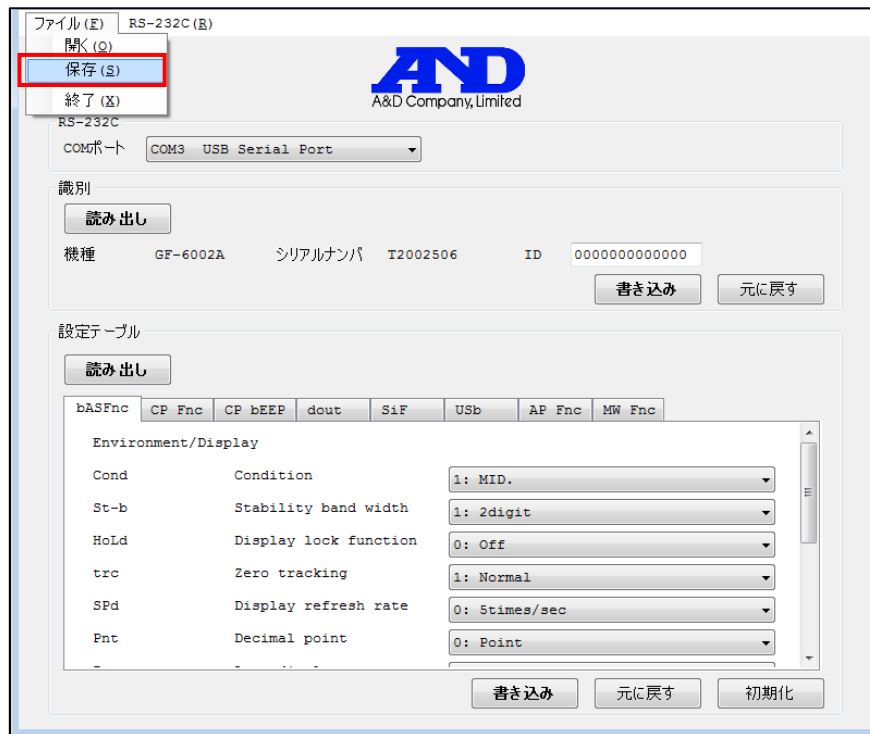


注意

- ・[設定テーブル]に表示されている設定項目のみが初期化されます(USB インタフェースの動作モードを除く)。

6-5. 内部設定の内容を保存

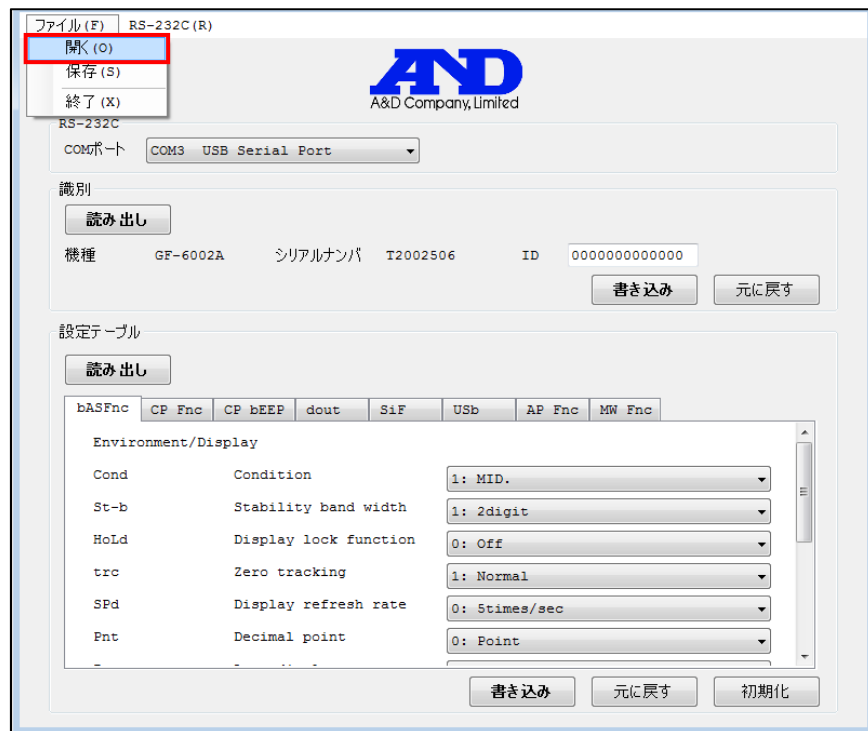
手順1 [設定テーブル]に内部設定の情報が読み込まれている状態で[ファイル]メニュー内の[保存]をクリックします。



手順2 ダイアログが表示されます。保存先のフォルダを指定し、ファイル名を入力して[保存]をクリックします。

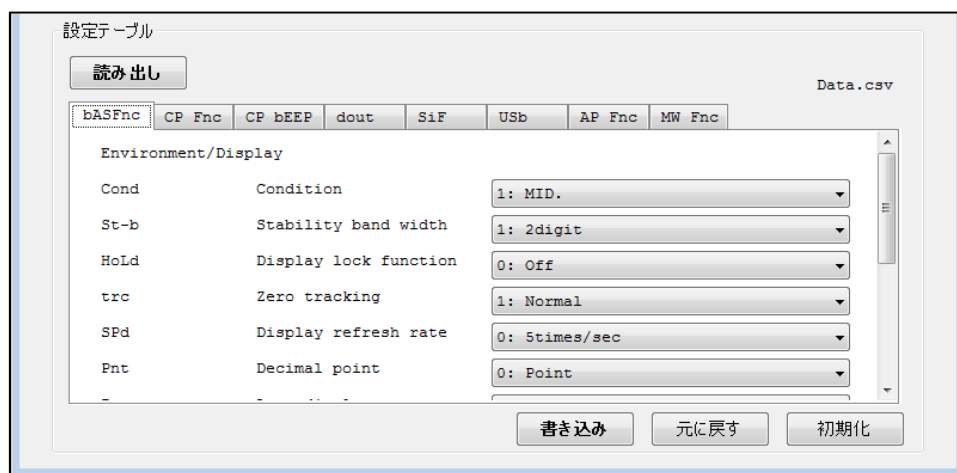
6-6. 保存したファイルの読み込み

手順1 [ファイル]メニュー内の[開く]をクリックします。



手順2 ダイアログが表示されます。読み込む CSV ファイルを指定し、[開く]をクリックします。

手順3 ファイルの読み込みが完了すると[設定テーブル]に保存されていた内部設定の内容が表示されます。



注意：読み出した CSV ファイルに記憶されているソフトウェアバージョンと
天びんのソフトウェアバージョンが一致しない場合は天びんに書き込むことができません。

6-7. 保存したファイルを直接変更する場合

手順1 変更する CSV ファイルを Excel で開きます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	WinCT-ParamSet										
2	GF-6002A	Ver 1.403					You can only change this column				
3	Class number	Display	Description	Class number	Item number	Upper limit	Setting value	Initial value	Command name	Display	Description
4	0	bAS Fnc	Environment/Display	0	0	2		1	1 #COND	Cond	Condition
5	1	CL Adj	Clock	0	1	2		1	1 #STB	St-b	Stability bank
6	2	CP Fnc	Comparator	0	2	1		0	0 #HOLD	HoLd	Display lock
7	3	CP VALUE	Comparator limit	0	3	3		1	1 #TRC	trc	Zero tracking
8	4	CP bEEP	Comparator beep	0	4	2		0	0 #SPD	SPd	Display refresh
9	5	dout	Data output	0	5	1		0	0 #PNT	Pnt	Decimal point
10	6	SIF	Serial interface	0	6	1		0	0 #PON	P-on	Auto display
11	7	USB	USB interface	0	7	1		0	0 #POFF	P-off	Auto display
12	10	AP Fnc	Application	0	8	1		0	0 #RNG	rng	Minimum display
13	11	MW Fnc	Minimum weight alarm	0	9	1		0	1 #BEEP	bEEP	Beep
14	12	Unit	Unit	0	13	1		0	0 #ZERO	P-Zero	Tare memory
15	15	id	ID number setting	0	14	9		5	5 #DLED	dISP-LED	Display light
16	16	PASSwd	Password	0	15	1		0	1 #LLED	LV-LED	Level gauge
17				0	16	1		1	1 #ISD	iSD	Impact shock
18				5	0	6		0	0 #PRT	Prt	Data output
19				5	1	2		0	0 #APP	AP-P	Auto print
20				5	2	2		0	0 #APB	AP-b	Auto print
21				5	3	2		0	0 #DATA	dAtA	Data memory
22				5	4	8		1	1 #INT	int	Interval time
23				5	5	1		0	0 #DNO	d-no	Data number
24				5	6	3		0	0 #STD	S-td	Time/Date
25				5	7	1		0	0 #SID	S-id	ID number
26				5	8	1		0	0 #PUSE	PUSE	Data output
27				5	9	1		0	0 #ATF	At-F	Auto feed
28				5	10	2		0	0 #INFO	inFo	GLP output
29				5	11	1		0	0 #ARD	Ar-d	Zero after
30				5	14	1		0	0 #UFC	UFC	UFC
31				6	0	2		0	0 #MODE	ModE	Communication
32				6	0	6		2	2 #BPS	bPS	Baud rate
33				6	1	2		0	0 #BTPR	btPr	Data bit/Par
34				6	2	1		0	0 #CRLF	CrLf	Terminator
35				6	3	5		0	0 #TYPE	tYPE	Data format
36				6	4	1		1	1 #TUP	t-UP	Timeout
37				6	5	1		0	0 #ERCD	ErCd	AK/Error code
38				10	0	4		0	0 #APF	APF	Application
39				10	1	3		0	0 #STAF	StAF	Statistical
40				10	2	5		0	0 #FLUN	Frd Unit	Flow rate

手順2 設定値を変更する場合、“You can only change this column”と書かれた列の数値を書き換えます。

注意：本ソフトウェアが正常に動作しなくなる恐れがありますので、この列以外の数値やテキストを変更しないでください。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	WinCT-ParamSet						You can only change this column Setting value				
2	GF-6002A	Ver 1.403									
3	Class number	Display	Description	Class number	Item number	Upper limit		Initial value	Command name	Display	Description
4		0 bAS Fnc	Environment/Display	0	0	2		1	1 #COND	Cond	Condition
5		1 CL Adj	Clock	0	1	2		1	1 #STB	St-b	Stability bank
6		2 CP Fnc	Comparator	0	2	1		0	0 #HOLD	HoLd	Display lock
7		3 CP VALUE	Comparator limit	0	3	3		1	1 #TRC	trc	Zero tracking
8		4 CP bEEP	Comparator beep	0	4	2		0	0 #SPD	SPd	Display refre
9		5 dout	Data output	0	5	1		0	0 #PNT	Pnt	Decimal poin
10		6 SIF	Serial interface	0	6	1		0	0 #PON	P-on	Auto display
11		7 USB	USB interface	0	7	1	0	0 #POFF	P-off	Auto display	
12		10 AP Fnc	Application	0	8	1	0	0 #RNG	rng	Minimum dis	
13		11 MW Fnc	Minimum weight alart	0	9	1	0	1 #BEEP	bEEP	Beep	
14		12 Unit	Unit	0	13	1	0	0 #ZERO	P-Zero	Tare memor	
15		15 id	ID number setting	0	14	9	5	5 #DLED	dISP-LED	Display light	
16		16 PASSwd	Password	0	15	1	0	1 #LLED	LV-LED	Level gauge	
17				0	16	1	1	1 #ISD	iSD	Impact Shoc	
18				5	0	6	0	0 #PRT	Prt	Data output	
19				5	1	2	0	0 #APP	AP-P	Auto print p	
20				5	2	2	0	0 #APB	AP-b	Auto print di	
21				5	3	2	0	0 #DATA	dAtA	Data memor	
22				5	4	8	1	1 #INT	int	Interval time	
23				5	5	1	0	0 #DNO	d-no	Data number	
24				5	6	3	0	0 #STD	S-td	Time/Date c	
25				5	7	1	0	0 #SID	S-id	ID number o	
26				5	8	1	0	0 #PUSE	PUSE	Data output	
27				5	9	1	0	0 #ATF	At-F	Auto feed	
28				5	10	2	0	0 #INFO	inFo	GLP output	
29				5	11	1	0	0 #ARD	Ar-d	Zero after o	
30				5	14	1	0	0 #UFC	UFC	UFC	
31				6	0	2	0	0 #MODE	ModE	Communicat	
32				6	0	6	2	2 #BPS	bPS	Baud rate	
33				6	1	2	0	0 #BTPR	btPr	Data bit/Par	
34				6	2	1	0	0 #CRLF	CrLf	Terminator	
35				6	3	5	0	0 #TYPE	tYPE	Data format	
36				6	4	1	1	1 #TUP	t-UP	Timeout	
37				6	5	1	0	0 #ERCD	ErCd	AK/Error co	
38				10	0	4	0	0 #APF	APF	Application f	
39				10	1	3	0	0 #STAF	StAF	Statistical di	
40				10	2	5	0	0 #FLUN	Frd Unit	Flow rate un	

手順3 設定値の変更が終了したら、上書き保存するか、CSV形式で保存してください。

注意：CSV形式以外で保存されたファイルは、本ソフトウェアで読み込むことができません。

7. 終了方法

WinCT-ParamSet を終了するには、[File]メニュー内の[End]、または、ウィンドウ右上の「×」(閉じる)ボタンをクリックします。



MEMO

[illegible]

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

MEMO

[illegible]

使い方・修理に関するお問い合わせ窓口

故障、別売品・消耗品に関してのご質問・ご相談も、この電話で承ります。
修理のご依頼、別売品・消耗品のお求めは、お買い求め先へご相談ください。

お客様相談センター

電話 **0120-514-019**

通話料無料

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00、月曜日～金曜日(祝日、弊社休業日を除く)
都合によりお休みをいただいたり、受付時間を変更させて頂くことがあります
のでご了承ください。

AND 株式会社 エー・アンド・デイ

本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル

東京営業1課 TEL. 03-5391-6128(直)

東京営業2課 TEL. 03-5391-6121(直)

東京営業3課 TEL. 03-5391-6122(直)

札幌出張所 TEL. 011-251-2753(代)

仙台営業所 TEL. 022-211-8051(代)

宇都宮営業所 TEL. 028-610-0377(代)

東京北営業所 TEL. 048-592-3111(代)

東京南営業所 TEL. 045-476-5231(代)

静岡営業所 TEL. 054-286-2880(代)

名古屋営業所 TEL. 052-726-8760(代)

大阪営業所 TEL. 06-7668-3900(代)

広島営業所 TEL. 082-233-0611(代)

福岡営業所 TEL. 092-441-6715(代)

開発技術センター 〒364-8585 埼玉県北本市朝日1-243

※2019年10月29日現在の電話番号で
す。電話番号は、予告なく変更され
る場合があります。

※電話のかけまちがいに注意くだ
さい。番号をよくお確かめの上、お
かけくださるようお願いします。